



## Y's Men International

### Japan East Region 2021-2022 理事通信

**主題** “Think for the next generation.” 「私たちは次の世代のために何ができるか？」  
**スローガン** “We are stronger together than we are alone.” 「絆を深める時」

#### 理事メッセージ

2021年-2022年東日本区理事  
大久保知宏（宇都宮）



クラブメンバーの皆さん、こんにちは。ゴールデンウィークをどのようにお過ごしでしょうか？今期も残すところ 2 か月となり、来月の評価に向けて準備を始めている段階です。今月は「100周年年記念」「RBM」「BF」が強調月間のテーマとなっています。また、3月から4月にかけて皆さんのご協力をいただき実施された、Y's×SDGs Youth Action2022 の審査結果、Week 4 Waste の実施状況、4月に開催された第3回東日本区役員会の結果などをお知らせいたします。

先のワイズメンズクラブ国際協会、世界 YMCA 同盟で行われているウクライナの人々への支援活動のための募金のお願いには、70万円を超える金額をご寄付いただきました。これに東日本区ワイズ基金からの支出を加えて 100万円の募金を行います。これに加えて、日本 YMCA 同盟が精力的に行っているウクライナから日本に避難されてくる方への支援活動に対し、東日本区として募金を行いたいと考えています。下記口座宛にお振込みください。お振込み時に「ウクライナ」とご記入いただくか。振込後に東日本区事務所宛にご連絡をお願いします。集まった募金に東日本区役員に交通費の補助として支給される予定だった活動費補助費からその一部を加え、現在エントリー募集中の「Be healthy Program」の収益金、6月4日・5日に開催の東日本区大会を Zoom 開催の中で行う予定のウクライナ支援企画の中でのご寄付を加えて、100万円を目標に募金活動を行います。

**競技方法:**2022年5月10日～5月31日間の累積歩数を競います。歩数は自己申告です。

**表彰:**年代別に上位者を表彰します。

**参加費用:**2000円

**Be Healthy Program の概要**

**参加方法:**下記アドレスからカード決済画面に進み、カードにより参加費用をお支払いいただいた時点でエントリーは完了します。エントリー締切:5月10日

**アドレス:**<https://www.tochigiymca.org/payment/bhp.php>

**画像投稿:**競技中の様子を写真で取っていただいで投稿いただけるサイトをご用意します。

**競技詳細:**エントリーされた方に報告方法、画像投稿の仕方などお知らせします。

当委員会主催、Y's×SDGs Youth Action2022（応募総数：18）につきまして、申込用紙の提出及びプレゼンテーションを経て、3月6日の選考委員会におきまして、以下10を選考いたしました

#### 【選考基準】

応募用紙（書類選考）及びプレゼンテーション内容を以下5項目の視点において総合的に判断。

- ① 本企画の趣旨や国連が示すSDGsに適う企画か
- ② 地域における課題を適切に捉えているかどうか
- ③ 企画の目的が明確で目標と手段が対応しているか
- ④ 実現の見込みがあるか
- ⑤ 助成金の使途が適切か

【選考委員会】2022年3月6日（日）15:45～17:30（オンライン開催）

#### 【選考委員】

山田公平（選考委員長）板村哲也、大久保知宏、佐藤重良、利根川恵子、深尾香子（以上、東日本区）  
古田裕和、新山兼司、田上正、戸所岩雄、前田香代子（以上、西日本区）

加藤俊明・光永尚生（以上、YMCA）計13名

【選考結果】以下10チーム 総額 1,735,000円

| No. | 選考チーム名称 及び 企画名  | 支援金      | 備考（推薦団体等）               |
|-----|---|----------|-------------------------|
| 2   | とちぎYMCA 高校生ボランティアグループ「つぼみ」<br>みんなの居場所作りを目指して「つぼみ食堂」を展開したい                       | 100,000円 | 宇都宮クラブ                  |
| 5   | 富士宮高校会議所<br>SDGs実践「マスマス元肥（げんび）を使って富士宮をマスマス元気に！！」                                | 200,000円 | 富士宮クラブ                  |
| 6   | 盛岡YMCA 子どもの人権チーム<br>子どもの人権プロジェクト  | 200,000円 | 盛岡YMCA<br>もりおかクラブ       |
| 7   | オール熊本 YMC リーダー会<br>ぶらっとほーむ ～いつまでも私たちの居場所に～                                      | 200,000円 |                         |
| 9   | NPOSalamatA&Philippines Sky Light Project (PSP)<br>ともに希望の絵本・ともに奏でる教科書・海を越えて届ける！ | 200,000円 | 埼玉YMCA 所沢センター<br>所沢クラブ  |
| 10  | 日星高等学校 看護科20期生<br>西舞鶴商店街活性化プロジェクト   | 175,000円 |                         |
| 11  | 「まちごとキッズスペース」プロジェクトチーム<br>放課後学舎「まちごとキッズスペース」プロジェクト                              | 200,000円 | 滋賀YMCA                  |
| 13  | 中央大学 国際ボランティアサークル「ひつじくも」<br>クリーンな街づくり計画   | 60,000円  | 日本YMCA 同盟<br>学生YMCA 事務局 |
| 15  | 滋賀YMCA アウトドアクラブ・リーダー会<br>「風の谷キャンプ場 ハニーワールド・プロジェクト」                              | 200,000円 | 滋賀YMCA                  |
| 16  | 山梨YMCA ユースリーダー会<br>やまなしアクション！2022   | 200,000円 | 山梨YMCA<br>甲府21クラブ       |



## 「Week4Waste 実施報告」

| 部      | クラブ     | 参加者数 | 重量  |
|--------|---------|------|-----|
| 北東部    | 宇都宮     | 13   | 19  |
| 関東東部   | 埼玉      | 2    | 4   |
| 関東東部   | 所沢      | 19   | 1   |
| 東新部    | 東京多摩みなみ | 14   | 10  |
| あずさ部   | 甲府21    | 8    | 2   |
| あずさ部   | 東京八王子   | 6    | 20  |
| あずさ部   | 富士五湖    | 11   | 7   |
| 湘南・沖縄部 | 横浜とつか   | 17   | 9   |
| 富士山部   | 熱海      | 20   | 500 |
| 富士山部   | 熱海グローリー | 4    | 8   |
| 富士山部   | 御殿場     | 7    | 16  |
| 合計     |         | 121  | 596 |



## 「第 25 回東日本区大会」

第 25 回東日本区大会実行委員会ではズームによる開催を決定しました。  
参加費を無料とし、ウクライナやミャンマーの人々の平和と安全を祈り、  
献金に向けられればという願いも込めて決断しました。

第 25 回東日本区大会は 6 月 4 日午後 1 時から午後 5 時まで、及び翌 6 月  
5 日（日）の午前 9 時から 12:30 まで Zoom にて開催されます。



詳しいプログラムは下記の通り

| 時間        | 分  | 内容                      |
|-----------|----|-------------------------|
| 6月4日      |    |                         |
| 1300-1420 | 80 | 開会式、祝辞、挨拶、メモリアル・アワー     |
| 1430-1530 | 60 | 東日本区アワー1 理事報告、部長報告など    |
| 1545-1700 | 75 | ウクライナ情勢とワイズ・YMCA ができること |
| 6月5日      |    |                         |
| 0830-0900 | 30 | 礼拝                      |
| 0910-0940 | 30 | YMCA ユースリーダーと共に         |
| 945-1115  | 90 | 東日本区アワー2 25周年企画、事業報告、表彰 |
| 1120-1200 | 40 | 新旧役員引継ぎ式                |
| 1200-1220 | 20 | 閉会式                     |

申し込み受け付けは行いません。

下記のアドレスでご参加ください。

<https://us06web.zoom.us/j/87350795778?pwd=T0RDbDM5amxWV1N2OEE4NlZPeVdwdz09>

ミーティング ID: 873 5079 5778

パスコード: 754857

## 強調月間「ロールバックマラリア RBM」

キム・ヒョング  
RBM 国際事業主任

マラリアは、人間や他の動物に感染する感染症です。感染したアノフェレス蚊に刺されることで広がります。その昔、マラリアは、悪い 空気を通して広がると信じられていました(ラテン語で Mal Aria)。歴史的には、マケドニア王国のアレキサンダー大王が 33 歳の時にマラリアで命を落としたとされています。

最初の症状である発熱、頭痛、悪寒は、通常、感染した蚊に刺されてから 10~15 日後に現れ、症状が軽くてマラリアと認識しにくい場合があります。マラリアは、放置すると重症化し、24 時間以内に死亡することもあります。

2021 年の最新の WHO 世界マラリア報告書によると、全世界のマラリア患者数は 2 億 4100 万人、マラリアによる死亡者数は 62 万 7000 人と推定されています。最も被害が大きいのはアフリカで、他にはアジア、インド、南米などがあります。

WHO のアフリカ区は、世界のマラリアの負担のうち、不釣り合いに高い割合を占めています。この地域は、95 のマラリア患者と 96 のマラリア死亡者の出身地です。5 歳未満の子供がマラリアによる死亡者全体の約 80 を占めています。マラリアは生命を脅かす病気ですが、予防や治療が可能であることは良いニュースです。これを可能にする方法がいくつかあります。

1. 殺虫剤処理された蚊帳
2. 殺虫剤の屋内散布
3. 抗マラリア薬(予防化学療法)
4. ワクチン RTS,S/S01 (モスキリックス)。

2021 年 10 月から、P. ファンパラム マラリアの感染が中程度から高い地域に住む小児に広く使用が推奨されています。このワクチンは、幼い子どもたちのマラリアや致命的な重症マラリアを大幅に減少させることが確認されています。ワイズメンズクラブ国際協会は、2008 年からロールバックマラリアプロジェクトに協力しています。この活動には資金が必要です。

1 ドルで 1 人を救う治療薬を購入することができます。1 人が食事の代わりに 7 ドルを寄付すれば、7 人を救うことができます。世界中から 3 万人のワイズメンが積極的に参加すれば、21 万人を救うことができるのです。

ワイズメンズクラブ国際協会は、グローバルファンドと協力して、毎年 10 万ドル分の製品を寄付し、マラリア撲滅に取り組んでいます。

ロールバックマラリアの目標は、2030 年までにマラリアをゼロにすることです。ワイズメン、ワイズネット、ワイズユース、あなたも参加しませんか。世界を癒しましょう。





## 東日本区からのお知らせ

### 4月入会者

| 入会日   | 部      | クラブ   | 入会者  | 紹介者    |
|-------|--------|-------|------|--------|
| 4月1日  | 関東東部   | 茨城    | 和田健一 | 担当主事交代 |
| 4月12日 | あずさ部   | 甲府    | 中田純子 | 担当主事交代 |
| 4月1日  | 関東東部   | 東京江東  | 小松康広 | 担当主事交代 |
| 4月1日  | 湘南・沖縄部 | 横浜とつか | 薩摩藤太 | 担当主事交代 |

### JEF 献金

| 献金日   | 部   | クラブ        | 献金者  | 金額     |
|-------|-----|------------|------|--------|
| 4月21日 | 東新部 | 東京町田スマイリング | 太田勝人 | 20,000 |

### ミャンマー募金

累計¥263,658 (14件)

### ウクライナ募金

累計¥848,000 (40件)

### ユース活動支援献金

累計¥363,750 (39件)

### 4月の主な行事

|       |               |
|-------|---------------|
| 5月1日  | 常任役員会         |
| 5月9日  | 東日本区奈良傳賞選考委員会 |
| 5月9日  | 表彰検討委員会       |
| 5月18日 | 東西理事連絡協議会     |
| 5月21日 | アジア太平洋地域議会    |
| 5月27日 | 文献・組織検討委員会    |

## 2021-2022 第3回東日本区役員会 結果報告

東日本区書記

衣笠輝夫

第1号議案「第2回役員会議事録承認の件」

採決結果：承認。

第2号議案「ウクライナ募金の東日本区ワイズ基金からの支出の件」

ウクライナ緊急支援募金を募金目標100万円として3月31日迄行い、結果737,000円となった。募金目標100万円との差額については東日本区ワイズ基金委員会に基金からの支出をお諮りする。3月31日以降も募金があると思われるので送金時点での募金額との差額をお願いする

採決結果：承認。

第3号議案「第25回東日本区大会の開催方法の件」

これまで通常通りの大会を目指してきたが、コロナ禍の状況よりZoomによる開催とする。  
登録費用

シニア（メン、メネット） 16,000円 → 無料  
コメント含むユース 8,000円 → 無料

会場：ホテル東日本宇都宮 → Zoom

東日本区大会に関わる実費は、東日本区予算における大会開催支援金から補う。

採決結果：承認。

第4号議案「2021-2022年度 東日本区会計中間決算および監査報告の件」

採決結果：承認。

第5号議案「2021-2022年度 Change! 2022会計中間決算および監査報告承認の件」

採決結果：承認。

第6号議案「2022-2023年度東日本区理事方針の件」

採決結果：承認。

第7号議案「2022-2023年度会計予算承認の件」  
修正：下記を修正する。

1. 委員長/専門員 → 委員長/専任委員

2. 前期、後期の会員数を修正して再計算する。  
3. 東日本区大会負担金 → 東日本区大会支援  
上記箇所を修正した後の採決結果：承認。

第 8 号議案「会津クラブ解散承認の件」

採決結果：承認。

第 9 号議案「2023-2024 年度 第 27 回東日本区  
大会ホストクラブ立候補（十勝クラブ）承認の件」

採決結果：承認。

第 10 号議案「ワイズメンズ国際協会東日本区文  
書管理規程制定の件」

佐藤次期理事から動議：この議案について次回に  
持ち越したほうがいい。

セコンド確認 衣笠書記のセコンド。

採決結果：動議を承認

第 11 号議案「東日本区奈良傳賞選考委員の任命  
の件」

1 名欠員になっている委員に渡辺喜代美さん（十  
勝クラブ）を任命したい。

採決結果：承認。

## YMCA 報告

日本 YMCA 同盟協力主事/担当主事

光永尚生(三島)



同盟総主事レポート

世界が一変した 2 月 24 日のウクライナ侵攻から、わずか 46 日足らずですが、1000 万人が避難し 420 万人が国外に避難しています。ヨーロッパ YMCA が、即座に避難者支援を開始し、その一環の中で、日本への避難者の支援活動がなされています。すでに NHK ほか各種メディアで紹介されていますが、日本 YMCA 同盟では 3 月 18 日、「ウクライナの家族を日本に呼び寄せたい」という方の避難支援を行ったことを機に、次々と相談が寄せられるようになり、現時点で 27 組 61 名の支援依頼がきています。

この原稿を記している 4 月 8 日の日本 YMCA 同盟会館には、ウクライナから避難してきた 5 歳の女の子の明るい歓声が響き渡っています。日本に身寄りのない母子家庭の母マリアさんと娘アリサさんは、絶え間ない爆撃音と空襲警報の中、様々な経路をたどって日本にたどり着きました。所持金は 2 千円ということでしたが、東京都の「ウクライナワンストップ支援」の初期のケースとして住宅、就労、生活支援を受けるまで数週間程度の生活支援を YMCA が行っています。アリサさんは見る見るうちに日本の春を満喫、警戒心から解放され、笑顔を取り戻しているとマリアさんは語っています。これから仕事とアリサさんの教育を考えていきたいとのこと。

今週到着予定の、東部ウクライナのドネツクに住むご家族は、結婚して広島に住んでいるウクライナ人の姉のところに避難したいと日本 YMCA 同盟に相談がありました。当初ウクライナ YMCA からは、生後 6 か月、2 歳、5 歳のお子さんを連れて戦闘地域を移動するのは難しいと連絡があり、あきらめかけたのですが、深夜に避難列車が

出ることになり、24時間かけてリビウに到着。そこでヨーロッパYMCA・ウクライナYMCAの支援スタッフに会うことができました。渡航手続きも困難の中、紆余曲折を経て来日の見込みとなっています。戦争避難者は圧倒的に母子家庭か高齢者ですので、子どもの教育問題、子育て支援、高齢者の孤立の問題などが避難後の課題となっています。

ブチャやオデッサなどで攻撃が激化したというニュースが流れると、その地域からの避難の相談が、国内外から寄せられます。ウクライナ国内ともzoomや携帯で連絡を取り合っているのを見ると、世界はリアルにつながっていると感じます。新しいテクノロジーでの連携、協働でありながら、YMCAのヨーロッパの仲間が、母国に押し寄せる多くの避難者支援の中、日本を目指す方の支援を丁寧にしてくださることに深い感謝の思いと、YMCAの同労者という思いがこみ上げてきます。

このような支援経路をたどって日本に避難されてきた方々の生活支援もこれから大切になってきます。現在の支援活動については明日詳しくご説明いたしますが、皆さまの善意の募金が、世界のYMCAの連帯の中で生きた支援となっています。ウクライナに平和が訪れることを願いつつ、戦火を逃れた方々への支援を継続していきたいと思えます。急なお知らせではありますが多くの方にお知らせしたく、ご参加をお待ちしています。

4月7日にNHKで放映されたニュースもご覧いただければ幸いです。(総主事 田口努)

## 1 世界のYMCAの支援活動

### ■ウクライナYMCA国内の支援状況(4/4付)

激化する戦火の下でウクライナのYMCAは、避難できなかった障がい者や高齢者の生活支援をはじめ家屋を失った方への宿泊提供、子どもたちの不安を緩和するためのレクリエーションや教育の提供など、多方面にわたる支援活動を実施。上記サイトには、支援の様子が写真と共に公開されている。

### ■モルドバYMCAの支援活動

YMCA会員たちが避難者を国境まで車で出迎えたり、ホームステイを受け入れている。地元NGOとも協力し食料や生活用品の配布も実施。

### ■ルーマニアYMCAの支援活動

政府や他NGOと協働で、ウクライナからの避難者を24時間体制で受け入れているほか、国境付近で活動するボランティアにも食事を提供するなど、長期的な支援体制を築いている。

下記にも随時、各国の近況が掲載されています。ご参考ください。

▽ヨーロッパYMCA同盟

▽世界YMCA同盟

## 2.日本のYMCAの支援活動

### ■【日本YMCA同盟】ヨーロッパ同盟と連携し、日本への避難をサポート

日本への避難を希望したウクライナ人女性テティアナ・ロパテンコさんを、ポーランドとヨーロッパYMCA同盟、日本YMCA同盟が連携してサポート。3月18日、無事に日本の家族と再会しました。

▽日本に避難したテティアナ・ロパテンコさんの手記

これを機に日本YMCA同盟では、ウクライナからの避難サポートを開始。これまでに3家族の避難を支援しました。引き続きYMCAのネットワークを活用して日本への支援を行います。

▽避難ご希望の方へ(英語版)

▽避難ご希望の方へ(ウクライナ語版)

### ■【横浜YMCA】ウクライナ緊急支援募金のための演奏会

■【熊本YMCA】専門学校学生たちが平和を祈りヒマワリの種を飛ばしました。

### ■緊急支援募金のお願い

すでに多くの方にご賛同いただいておりますが、4月30日まで募金を受け付けています。引き続き第2期支援募金の実施も検討しています。ご協力をお願いします。

お預かりした募金はヨーロッパYMCA同盟および日本YMCA同盟を通し、避難者の受入れ支援、



生活支援、復興支援のために用いられます。

### 3 世界の YMCA のトピックス

#### ■世界 YMCA 大会「ignite」7/3-7/9

現地参加（デンマーク）／オンラインのハイブリッドで開催。現在、世界各国・地域より現地／オンライン

#### ■28 日間の気候変動チャレンジ

3月26日のアースアワーから4月22日のアースデイまで28日間、各地で様々な形で開催。

#### ■ジェンダー（国際女性デー）

3月8日の国際女性デーに合わせ、APAY（アジア太平洋 YMCA 同盟）では各地の女性の声を聴く「Her Story」を実施したほか、アジア各地で取り組みが行なわれた。

▽インド：ランチ YMCA の取り組み

女性の人口が男性より少ない現状を受け、スラム街に住む女性110人を対象にセミナーを実施。

▽バングラデシュ：サバール YMCA でジェンダーワークショップ

ジェンダーの不平等が社会や文化にどんな影響をもたらしているか等、解決方法についても学んだ。

### 4. 日本の YMCA のトピックス

■【茨城 YMCA】「子育て相談センターぶどうの木」オープン

■【東京 YMCA】「東京大空襲体験絵画展」に400人来場

平和の大切さを伝えたいと3月1日～9日、「第7回平和展」を開催。

■【名古屋 YMCA】「かりや YMCA 保育園」を新設

愛知県刈谷市に4月、定員135人の新しい認可保育園がオープン。

●【奈良 YMCA】アートアカデミー作品展

3月11日～12日、奈良市美術館にて「奈良 YMCA アートアカデミー作品展」を開催。

■Amazon みんなで応援プロジェクト「新生活を応援」

全国の YMCA が Amazon とともに取り組んでい

る社会貢献プロジェクト「みんなで応援」。

■「Y's×SDGs Youth Action2022」選考結果

ワイズ・YMCA パートナシップ委員会が主催する「Y's×SDGs Youth Action2022」は、3月6日（日）にプレゼンテーションイベントがオンラインにて開催されました。全国各地域からユースの18チームのエントリーがあったアクションプランは、選考委員会により計10チームが選考されました。

5. 日本の YMCA のトピックス [これからの開催

■【広島 YMCA】ホノルル YMCA とのオンライン交流プログラム参加者募集

■【鹿児島 YMCA】第8回鹿児島 YMCA チアダンススクール発表会開催

6. 日本 YMCA 同盟からのお知らせ

■第11回（2022年度）日本 YMCA 同盟協議会は6月18日-19日、ハイブリッド形式で開催予定。4月下旬に加盟 YMCA および関係者に第一報をご案内の予定です。

■2021年度日本 YMCA 主事資格審査

2021年度主事認証にむけ、申請者8名が提出した論文について論文審査委員による論文審査が3月に完了。4月22日に主事資格認定委員による口頭試問により最終審査が行われる。

■2022年度日本 YMCA 研究所主催研修

今年度も感染症対策に配慮をしながら、集合とオンラインを組み合わせての研修を計画。専門職管理者研修（7月中旬）、ステップⅡ（9月下旬から12月初旬65日間）、ステップⅢ（2023年1月）のほか、5月から今年度も年間10～12回程度のオンライン研修を開催。

7. 2022年度日本 YMCA 総主事人事

■千葉 YMCA 廣田光司氏→山添仰氏へ■広島 YMCA 殿納隆義氏→竹井幸義氏へ

■山梨 YMCA 露木淳司氏→中田純子氏へ■富山 YMCA 上村香野子氏

■鹿児島 YMCA 埴雄二氏→新内博之氏へ

■福岡 YMCA 大塚永幸氏帰任 総主事業務取扱（熊本 YMCA）